

特集

循環型教育の確立をめざして

循環型教育システムへの取り組み 基礎教育における役割 眞鍋えみ子
 一人前の看護師を育てるためのキャリアパスとしての循環型教育 倉ヶ市絵美佳
 循環型教育としてのレクネス——お互いが学ぶこと 迫田綾子
 レクネスをキャリアパスに位置づけて 谷口理恵
 専門学校で取り組む循環型教育——ユニフィケーションの試み 森内みね子
 臨床側からユニフィケーションをとらえる 茂木光代

【連載】

『形態機能学』で看護教員が教えられること・4 柳田徳美
 学生目 教員のまなざし・5 神奈川県立よこはま看護専門学校
 「教え方の本」を読む！・5 朝倉真弓
 やっぱり、私は看護師だった・5 那須あい
 誌上FD 自己決定できる「女性」を育てる 気づきと目覚めのジェンダー教育・17 沼崎一郎
 Mail From USA ——『JNE』を読み、世界の看護教育の流れを知る・25 神谷英美子

編集後記

◎編集室ツイッター <http://twitter.com/KANGOKYOIKU>

●弊誌では、2008年10月に、『「看護教育の大学化」提言のインパクト』という特集を組み、さまざまな教育コースの筆者に提言への思いについて書いていただきました。ほとんどの筆者が、提言そのものには賛成するものの、実現のための移行方法と期間がはっきりしないことに懸念を示していました。あれから2年半。いまだ懸念材料の解決策は示されていません。これでは、連載『看護基礎教育の大学化を考える』で松原先生が書かれているように、専門学校の先生方が将来に不安を覚えるだけ、というのも当然でしょう。●4年制化が「ここ数年取り組んできた最重要課題」であるならば、ただちに具体的な方策を示す必要があると考えます。もっとも、その前に、1996年に「21世紀初頭の早い段階を目前に」「制度の統合を求める」とされた准看護問題が横たわっているのですが……。

…大野

●マイナーなテーマを特集に選ぶとき、まず多数派のニーズと悪い比べての葛藤があり、さらに思案を巡らせます。年間構成としてバランスはどうか。3年5年スパンで必要な内容か。51年続く誌面の中で、どういった位置づけで読者に届けて、今後のアーカイブに値するものであるか、と文章にするとカタくて野暮に過ぎるのですけれど。●42巻1号特集『男子学生の現在』、45巻11号焦点『いま、男性看護師を考える』以来、「看護師」がなくなってから初の“男”特集になりました。10年前は母性看護学実習の場からのレポートが主記事。今回は皆様にどう受けとめられるか、また感想をいただけると何より嬉しいのです。●「今年は男子に加え、子育て中シングルマザーの受験生が増えました。頭が下がる思いです」と学校現場から寄せられた声も今年の世相、現実であることを忘れません。

…青木

看護教育 第52巻 第4号 2011年4月25日発行(毎月1回25日発行)

Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2011, Printed in Japan

一部定価 1,470円(本体1,400円+税5%) 2011年・年ぎめ予約購読料(増大号を含む12冊)

冊子のみ16,250円、冊子+電子版21,300円、電子版/個人16,250円、電子版/共有18,690円(いずれも税込、送料弊社負担)

発行:株式会社医学書院 代表者:金原 優 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23 販売部 TEL: 03-3817-5657

『看護教育』編集室 TEL: 03-3817-5776 メールアドレス: kankyou@igaku-shoin.co.jp 担当: 青木・大野・早田

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

JCOPY (社)出版者著作権管理機構委託出版物

本誌の無断複製は著作権法上の例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に、(社)出版者著作権管理機構(電話03-3513-6969、FAX 03-3513-6979、info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。0047-1895/11/¥250/論文/JCOPYが本誌の頁表記に並んで記されているのは、1論文1回複写につき250円を要することを明示したものです。表示のない論文などにも適用されます。JCOPY宛にご連絡いただく際には、筆頭著者名・論文名と併せて本表示をご提示くださるようお願いいたします。

2011年3月号

Vol.52 No.3

特集

中小病院や施設に実習を求めて



看護教育機関としての大学の増加は、いまだとどまることを知りません。しかし、教育機関が増えるに当たって頭を悩ませるのは、実習施設の確保です。附属病院のあるところや、大学化前から付き合いのある病院があるところとは異なり、新規に開拓するのはなかなか難しい状況です。そこで、今までは依頼することの少なかった中小規模病院や老人施設での実習が注目されています。

今回の特集は、今後ますます増えることが予想される、中小病院や施設での実習について、依頼する大学側と受け入れることになった病院・施設双方から、得られた成果や抱える問題点について紹介します。新たな試みにはリスクが付き物ですが、今まで得られなかった効果が期待できるというメリットを考えると、より深く検討する価値があると思うのです。

contents

- 大学が中小規模病院や施設に実習を求めること 板倉勲子
- 中小規模病院が実習を受け入れること その決断と成果 高岡哲子
- 高齢者ケア施設だからこそ学べる看護の本質 牛田貴子
- 中規模病院における看護学実習の肯定的受け入れ
実習指導者の受け入れ準備教育から考える 猪俣満江
- 高齢者施設で看護実習を受け入れて 佐藤佐津紀・萩田妙子

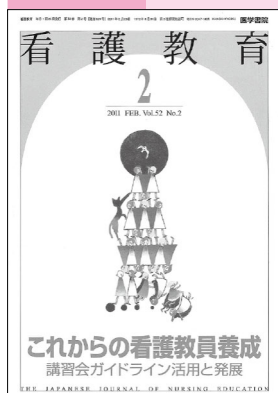
2011年2月号

Vol.52 No.2

特集

これからの看護教員養成

講習会ガイドライン活用と発展



厚生労働省で、はじめて“看護教員のあり方”に焦点が当たった検討会がもたれました。生活ニーズの多様化、保健医療福祉制度の複雑化といった社会的要請に応えるべく、看護師に求められる職責は高まるばかり。その基礎教育を担う看護教員の「質が課題である」と国家機関の場で問われたのが、『専任教員養成講習会及び教務主任養成講習会ガイドライン』(2010年4月1日)が公布されるに至った背景です。本誌では、51巻12号特集「実践力向上の実習評価へ ポートフォリオ&ルーブリック実践ガイド」に続き、今春から教員養成の場で導入されてゆく本ガイドライン作成の経緯から現場での展開まで概観できる構成としました。

皆さんの“これから”に迫ります。

contents

- 【座談会】看護教員養成ガイドライン活用と発展
..... 島田千恵子・齊藤茂子・八木直子・宮野公恵・石川倫子
- 『専任教員養成講習会及び教務主任養成講習会ガイドライン』解説
教育課程に焦点を当てて 石川倫子
- 『今後の看護教員のあり方に関する検討会』報告書解説
厚生労働省の対応に焦点を当てて 奥田清子

【2011年1月号 (Vol.52 No.1)】

特集 「看護教員が教える形態機能学」
への道

【2010年12月号 (Vol.51 No.12)】

特集 実践力向上の実習評価へ
ポートフォリオ&ルーブリック実践ガイド

【バックナンバーのご注文について】

■ vol.50 No.4 以降のご注文は、お近くの書店、または医学書院販売部にお申し込みください。
医学書院 販売部 TEL:03-3817-5659

■ vol.50 No.3 以前のものについてのご注文は、下記宛にお願いいたします。

(株)東亜ブック TEL(03) 3985-4701 FAX (03) 3985-4703
E-mail: st@toabook.com URL: <http://www.toabook.com>

●バックナンバーの詳細目次は、小社ウェブサイト <http://www.igaku-shoin.co.jp> でご覧ください。



医学書院

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

[販売部] TEL: 03-3817-5657 FAX: 03-3815-7804

E-mail: sd@igaku-shoin.co.jp <http://www.igaku-shoin.co.jp> 振替: 00170-9-96693

携帯サイトはこちら



消費税率変更の場合、上記定価は税率の差額分変更になります。